

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

三協化成株式会社 安芸津事業所

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市安芸津町三津4234番地

(3) 業種

1695 写真感光材製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25(2013)年度を基準年度とし、令和2(2020)年度から令和6(2024)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果 ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産数量 単位(千トン)

温室効果 ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成25年度 (2013)	令和6年度 (2024)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
エネルギー 起源CO ₂	1,263	1,130 10.5	932 26.2	874 30.8	843 33.3	775 38.6	770 39.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	1,263	1130 10.5	932 26.2	874 30.8	843 33.3	775 38.6	770 39.0
エネルギー消費 原単位 (原油換算kl)	445	398 10.5	380.8 14.4	368.6 17.1	354.3 20.4	312.4 29.8	306.4 31.1
実績に対する 自己評価	基準年度に対し、年1%削減ペースを目標としており、順調に原単位は低下。						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	重油原単位を5%削減	・各工場の蒸気使用量の把握 ・各製品の使用蒸気量の把握 ・ボイラー装置の効率管理および装置定期更新 ・蒸気配管保温改修
2	電気使用量の削減	電気原単位の上昇防止	・各工場の電気使用量の把握 ・各製品の電気使用量の把握 ・設備TPMの取り組み ・照明設備LED化 ・エアコンフィン清掃
3	不適合品の排出防止	製品化100%を目指す	・予防、是正処置の徹底
4	以下、余白		

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	廃棄物排出量の削減	廃棄量の5%削減	・分別収集および資源化の徹底 ・包装材のリサイクル使用
2	環境負荷の低い製法への改良		・新製品毎の環境負荷把握と削減
3	省エネ活動教育		・社内教育を実施

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。